

大辻可郎 おほつじ かつらう 漫談家。明治二十九年八月五日東京生れ、昭和二十七年四月九日歿（八六六―九五二）。本名四郎。相場館を經營し、大正五年外國映畫の辯士となる。震災後漫談の名で新ジャンルを開く。昭和八年古川緑波等の「笑の王国」に参加。白航機（三原山樫落等故）で死亡。著書『大マトウ從軍記』（昭和十八年十月十五日非凡閣）等。